

新作がいっぱい!

魔法の美術館

見て、ふれて、遊べる、体感型アート

リターンズ

2018年

8月25日(土)~9月30日(日)

開館時間 10時~20時 (最終日は18時開館) 水曜日休館



観覧料 一般 1,200円 (1,000円) / 高大生 800円 (600円) / 3歳~小中生 600円 (400円)

家族ペア券 一般+3歳~小中生 1,500円 [当日会場で発売]

* () 内は、前売・20名以上の団体および65歳以上の方の料金。(65歳以上の方は年齢が分かるものをご提示下さい。)

* 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介護者1名は無料。

前売券 2018年7月14日から発売

[主な発売場所] セブンチケット <http://7ticket.jp>

▶セブンチケット限定

前売り家族ペア券 300組限定発売 (一般+3歳~小中生) 1,200円

チケットぴあ (Pコード: 769-229) ローソンチケット (Lコード: 81988)

福岡・北九州の有名プレイガイド他

主催 毎日新聞社、RKB毎日放送

後援 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道、西日本鉄道、毎日メディアサービス・サンデー新聞

協賛 味の明太子 ふくや

企画協力 ステップ・イースト

協力 福岡アジア美術館

[お問い合わせ] 毎日新聞事業部 092-781-3636

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

左側画像 上より
つくもがみ 評倉理明 © teruaki TSUBOKURA
shichi-henge 田中暲 © you TANAKA
不可視美術館 評倉理明 © teruaki TSUBOKURA
黒い魚たち 藤本直明 © naotaki FUJIMOTO
ensemble silhouette 宮本昌典/小宮悠直志 © masanori MIYAMOTO, tadashi KOIWAHARA
中央 上より
Traces 岡田幸一 © kenichi OKADA
あ team Panai 八井祐樹、川口宏、越行義、手塚健太郎、長谷川尚希、夏島健太、© team Panai
timewall 田中暲 © you TANAKA
右側画像 上より
shito 田中暲 © you TANAKA
空想シオラマ 評倉理明 © teruaki TSUBOKURA
なげる、あてる、ひろがる、スイッチ © Switch 協力: 名古屋造形大学メディアデザインコース
Splash Display 的場やすし/山野真昌/徳井太朗 © yasushi MATOBA, shingo YAMANO, taro TOKU
協力: 電気通信大学小池研究室

新作がいっぱい!

魔法の美術館 リターンズ

「魔法の美術館」は、子どもはもちろん、大人も存分に楽しめる体験型の展覧会です。アーティスト達によって創りだされた魔法のような世界では、光ったり、動いたり、映像や音に変化したりする不思議な作品たちが皆さまをお待ちしております。



◀.hito

田中陽
©you TANAKA

椅子に座るとリアルタイムで、あなたの姿をキュビズムのようなアート表現に変換してしまう作品です。



◀つくもがみ

坪倉輝明
©teruaki TSUBOKURA

廃墟の世界に入ると廃棄物が自分の体に吸い付き、自分が廃棄物で作られたロボットに変身します。

SplashDisplay▶

的場やすし / 山野真吾 / 徳井太郎
©yasushi MATOBA / shingo YAMANO / taro TOKUI
協力:電気通信大学小池研究室

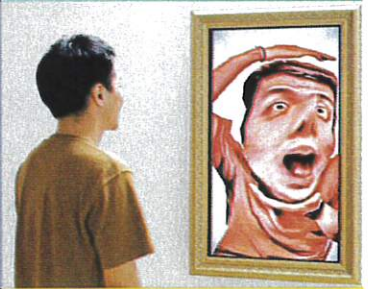
ボールを的に当てると、色とりどりの光の粒が噴水のように一気に高く舞い上がります。



portrait ▶

宮本昌典 / 田中陽
©masanori MIYAMOTO / you TANAKA

額縁の前に座るとあなたの肖像画が額縁の中に現れます。自分の姿をした、自分とは違う誰かが乗り移っているような奇妙な体験ができます。



◀黒い魚たち

藤本直明
©naoaki FUJIMOTO

床面に映し出された水面に黒い魚が泳いでいます。人が水面の上を歩くと、その動きに合わせて水面に波が立ち、魚が寄ってきます。



◀ensemble silhouette

宮本昌典 / 小岩原直志
©masanori MIYAMOTO / tadashi KOIWAHARA

五線譜に星のシルエットを置くと、さまざまなメロディが流れます。みんなで不思議なアンサンブルを奏でてみましょう。

Traces▶

岡田憲一
©kenichi OKADA

部屋の中を歩きまわると、自分の姿が現れ、自分が歩いた軌跡が映し出されます。



あ▶

team Panai (穴井佑樹、川口玄、張行毅、手塚健太郎、長谷川海希、渡島健太)
©team Panai

文字を触ってみましょう。撫でたり揉んだり、触り方次第で色々な「あ」と「ア」が聞こえてきます。



◀なげる、あてる、ひろがる

スイッチ
©Switch

協力:名古屋造形大学メディアデザインコース
壁にボールを投げることで次々に変化していく作品です。ボールを壁に当てると、当たった場所に音と映像が広がります。



◀in the rain

穴井佑樹 / 高橋英明
©yuki ANAI / hideaki TAKAHASHI

雨を眺めていると、雨にまつわる過去の記憶が蘇ることはありませんか? この作品では、雨の降り注ぐ世界を作り出し、あなたの過去への扉を開きます。



 福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階
7,8th Floor, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka
TEL 092-263-1100 FAX 092-263-1105 URL <http://faam.city.fukuoka.lg.jp>

市営地下鉄 中洲川端駅下車、6番出口より徒歩すぐ
福岡空港から福岡空港駅より9分
JR博多駅から博多駅より3分
西鉄福岡駅から天神駅より1分

西鉄バス 川端町・博多駅前バス停下車、徒歩すぐ
太宰府方面から都市高速(千代)ランプより車で約7分
北九州方面から都市高速(異蔵町)ランプより車で約5分
※昭和通りより、博多リバレイン地下の駐車場(有料)をご利用下さい。

